

## ウイルス性肝炎定期検査費用の助成に係る医師の診断書

フリガナ		性別	生年月日
患者氏名		男女	年 月 日生
住所	〒 - 電話番号 ( )		
肝炎ウイルスマーカー	<p>該当する項目にチェックをしてください。</p> <p>抗ウイルス治療後の場合は、治療開始前のデータに基づいて記載しても差し支えありません。</p> <p>B型肝炎ウイルスマーカー ( HBs抗原陽性 ・ HBV-DNA陽性 )</p> <p>C型肝炎ウイルスマーカー ( HCV抗体陽性 ・ HCV-RNA陽性 )</p>		
診断	<p>該当する診断名にチェックしてください。</p> <p>各病態の治療後の場合は、「その他」の括弧内にその旨を具体的に記載してください。</p> <p>慢性肝炎</p> <p>肝硬変</p> <p>肝がん</p> <p>その他 ( )</p>		
その他記載すべき事項	<p>現在の病態は 年から変更はありません。</p> <p>現在の病態は 年に変更がありました。( 変更前の病態 )</p>		
<p>上記のとおり診断します。</p> <p style="text-align: right;">記載年月日 年 月 日</p> <p>医療機関名・所在地</p> <p>医師氏名 印</p>			

「診断」欄の「その他」は、請求年度の病態がわかるように記載する。また抗ウイルス療法による治療を受けた後で経過観察を行っているなどの場合に記入する。